

給食センター整備事業について

第2回

令和元年(2019年)12月

八王子市教育委員会

1 事業概要

(1) 整備目的

全ての中学生に栄養バランスのとれた安全・安心な給食を提供し、生涯に渡る健康づくりの基礎となる食習慣や、食を大切にする心、郷土愛を育むための食育を推進していくことを目的としています。



(2) 整備概要

ア 建設地

市有地など 5か所

イ 調理能力

全体で概ね15,000食

ウ 対象の中学校

32校（加住小中学校及びデリバリー
ランチ提供校）

(3) 特長

- ① 温かい給食の提供
- ② 地域の食材活用
- ③ 食物アレルギーへの対応
- ④ 食育の推進
- ⑤ 食育スペースの活用
- ⑥ 災害時の食支援

2 建築中の給食センター

(1) (仮称) 給食センター (元八)

ア 建設地

叶谷町1572番地1 外

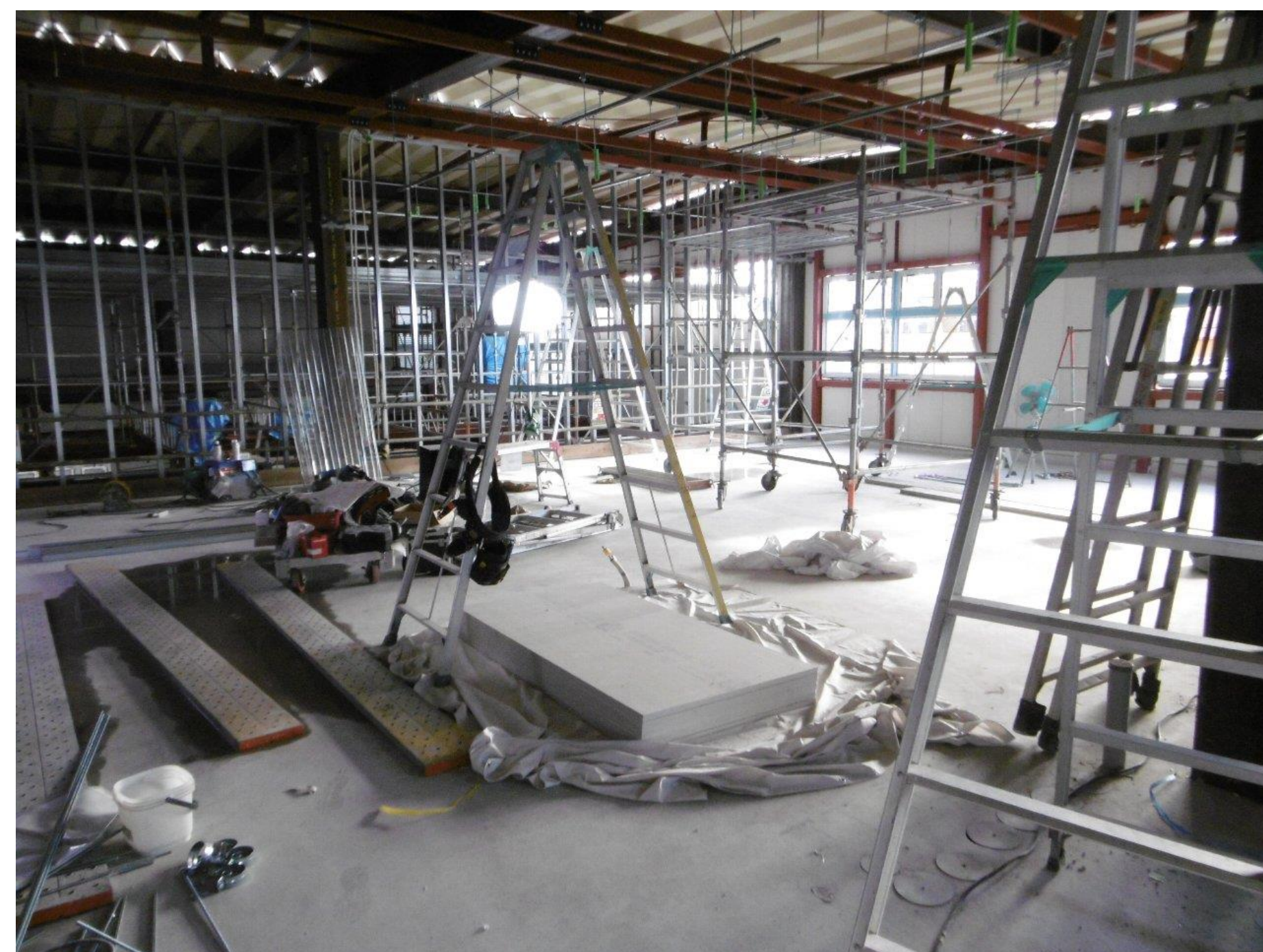
イ 施設概要

- ・ 階数：地上2階
- ・ 構造：鉄骨造
- ・ 建築面積：約1,400m²
- ・ 延床面積：約1,800m²

ウ スケジュール

令和2年2月末 しゅん工
4月 提供開始予定

外壁及び内装工事の様子(10月)



(2) (仮称) 給食センター (南大沢)

ア 建設地

南大沢三丁目20番地

イ 施設概要

- ・ 階数：地上2階
- ・ 構造：鉄骨造
- ・ 建築面積：約1,100m²
- ・ 延床面積：約1,700m²

ウ スケジュール

令和2年2月末	しゅん工
4月	提供開始予定

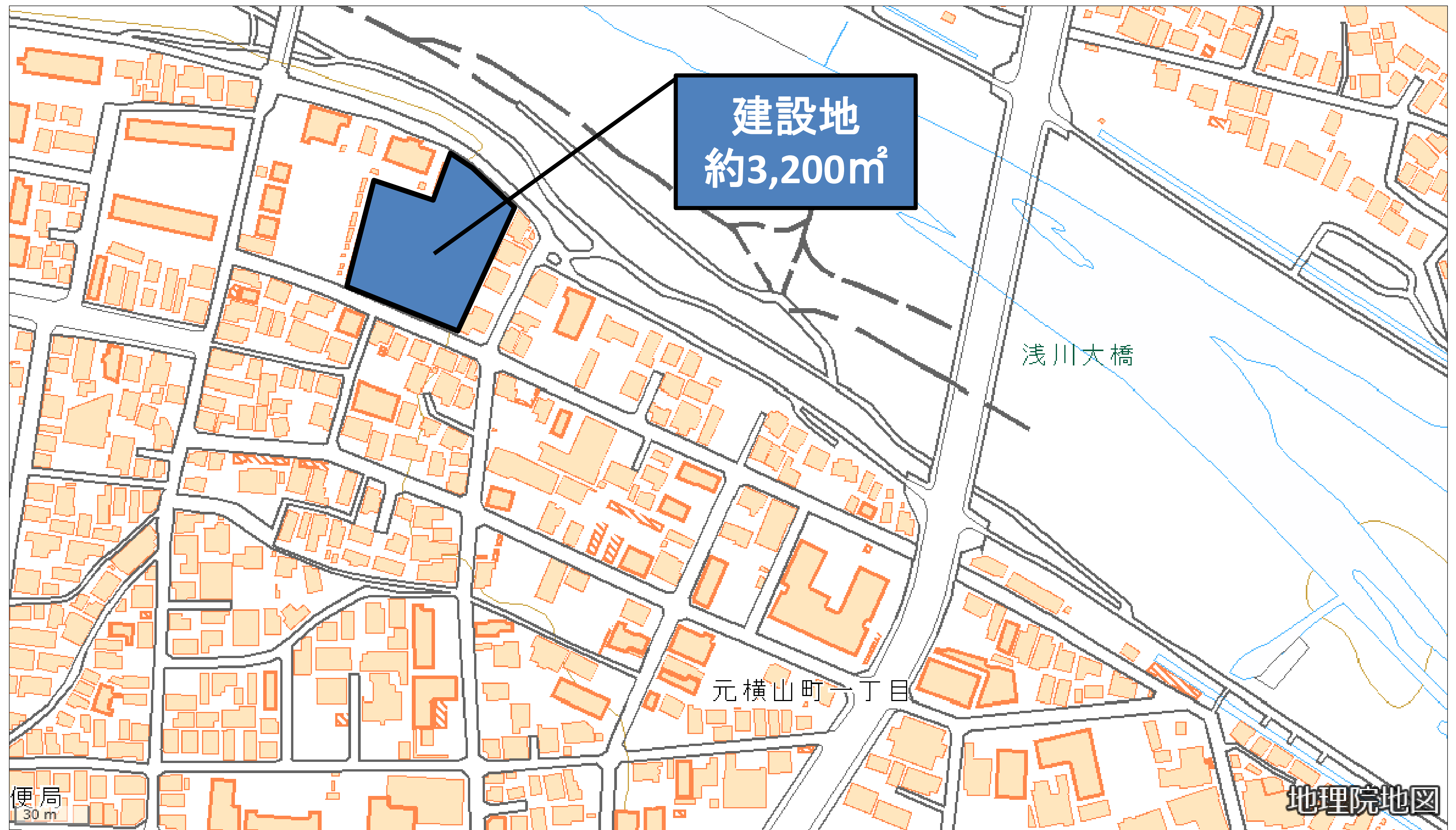
内装及び配管工事の様子(11月)



(3) (仮称) 給食センター (元横山)

ア 建設地

元横山町一丁目63番地16 外



イ 施設概要

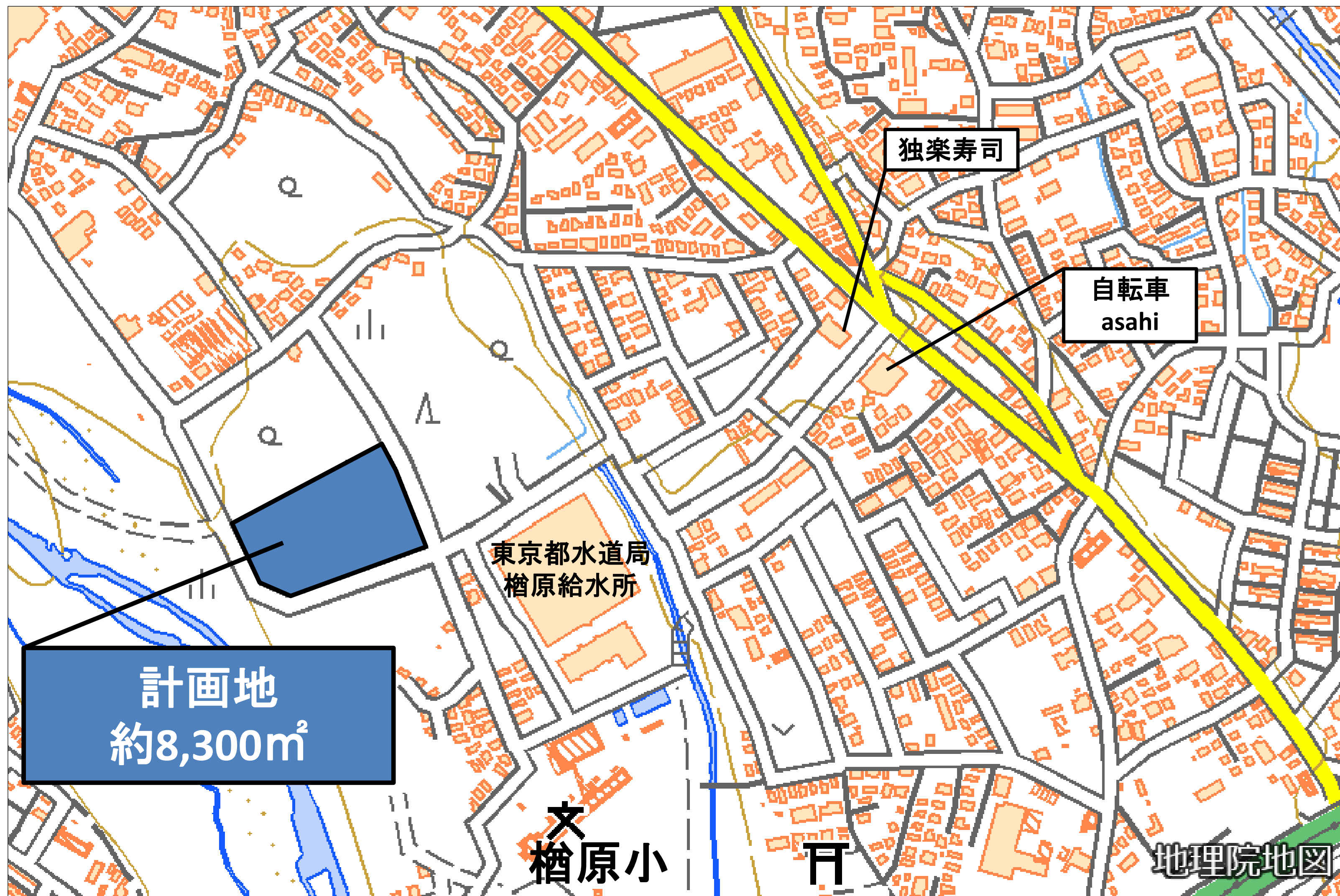
- 階数：地上2階
- 構造：鉄骨造
- 建築面積：約1,500m²
- 延床面積：約2,200m²
- 施設イメージ図



3 (仮称) 給食センター (檜原)

(1) 計画地

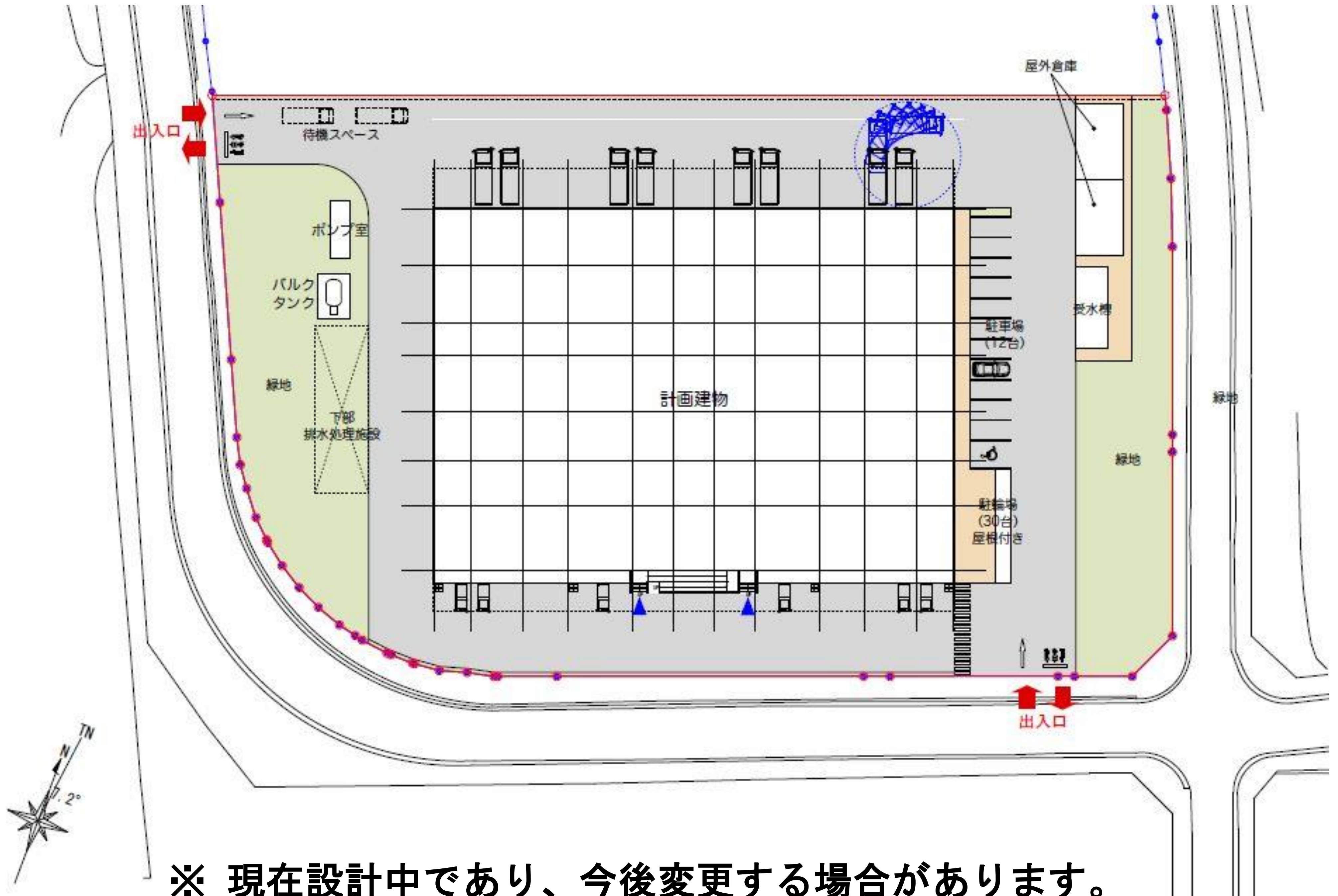
檜原町1322番地 外



(2) 計画地の概要

- 所有者：一般財団法人 八王子市まちづくり公社
- 面積：約8,300m²
- 用途地域：第一種低層住居専用地域
- 建ぺい率/容積率：50/80

(3) 施設配置イメージ図 ※ 計画中のものです



※ 現在設計中であり、今後変更する場合があります。

(4) 施設イメージ図 ※ 計画中のものです



※ 現在設計中であり、今後変更する場合があります。

(5) 配置計画

ア 安全性

- ・ 出入口付近に回転ランプなどを設置予定
- ・ 交差点の見通しを確保

イ 環境配慮

- ・ 機械室の屋内化及び屋上防音フェンス設置
- ・ 排水処理施設を川側に配置

ウ 景観

- ・ 敷地中央への配置及び建物の高さ10m以下により周囲への圧迫感を軽減
- ・ 周辺環境になじむ配色

(6) 給食センターの運営

ア 調理員数（最大5,000食の場合）

調理員（委託）約60名

- ・パート職員の地域雇用
- ・正社員及び市職員（概ね6名）を除き、原則公共交通機関や自転車による通勤

イ 稼働日数及び時間

- ・約190日 月曜日～金曜日
- ・午前7時～午後5時を想定

※ 年末年始、祝日、春休み、夏休み、冬休みは除きます。

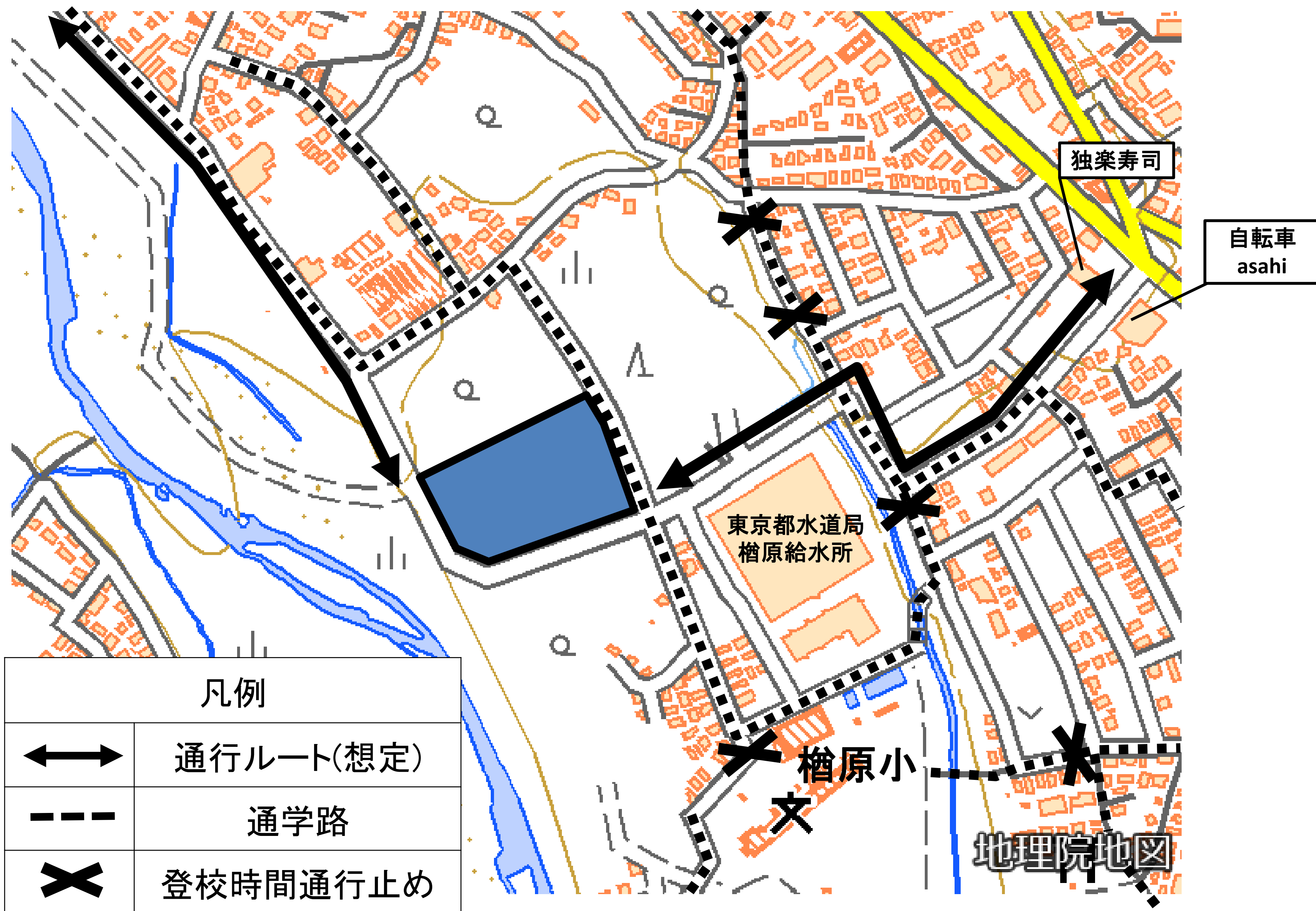
※ 夏休みなど長期の休業中に、施設の点検や大掃除を行います。

ウ 車両の通行スケジュール(想定)

時間	車両の通行台数
朝7時台	食材納入業者5台 (野菜、豆腐、肉、魚等荷受け)
8時台	食材納入業者5台 (卵、肉等荷受け)
9時台	食材納入業者3台 (牛乳、乾物、調味料等荷受け)
10時台	配送車2tロング7~8台 (1往復目、食器配送)
11時台	配送車2tロング7~8台 (2往復目、給食配送)
13時台	食材納入業者3台 (豆腐等容器回収) 配送車2tロング7~8台 (3往復目、食器・残食等回収)
14時台	食材納入業者4台 (米荷受け・乾物、調味料等荷受け)

上記のほか、野菜ゴミや給食の残りの回収車が週2回通行する想定です。

(7) 車両通行ルート (想定)



(8) 食育の推進

ア 調理作業の見学

調理の様子を見ることができ環境を整え、食への関心を育てる。

イ 食育スペースの活用

調理台のある会議室を設置し、地域が食でつながる場所とする。

【活用事例（想定）】

- 調理実習
- 給食試食会

(9) 災害時対応

ア 避難所への食支援

災害発生から4日目以降のライフライン

(電気、水道、ガス) 復旧後に、近隣避難所への
応急給食を行います。

- 主食 (ごはん)
- 温かい汁物

イ 備蓄

- 生米
- 乾物
- 紙容器、割りばし

ウ 災害時対応設備を配置予定

- 移動式回転釜



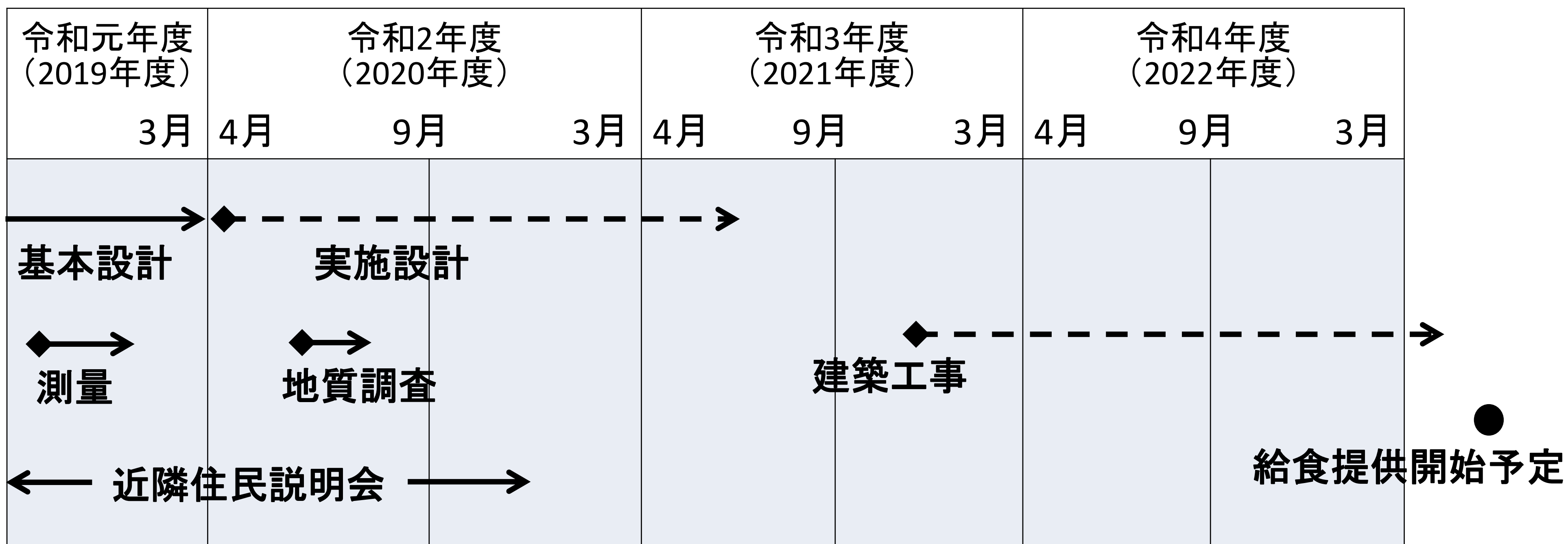
- LPガス発電機



※ 写真は参考例です。メーカーや製品を特定するものではありません。

(10) 今後の予定

令和元年(2019年) 6月～令和2年(2020年) 2月 基本設計
 令和元年(2019年) 12月～ 測量
 令和 2年(2020年) 4月～ 実施設計
 6月～7月 地質調査
 令和 3年(2021年) 9月～ 建築工事



※ 近隣住民説明会は、設計の進捗状況により複数回開催します。